

平成27年10月1日

各 位

会 社 名 イ マ ジ ニ ア 株 式 会 社 代表者の役職名 代表取締役会長 兼 C E O 神藏 孝之

(コード番号: 4644・JASDAQ)

問い合わせ先 取 締 役兼 CFO 中根 昌幸

(TEL: 0.3-3.3.4.3-8.9.1.1)

スマートフォンゲーム制作会社 株式会社 SoWhat 設立のお知らせ ペイマジニア株式会社が推進する次世代戦略の新たな一手~

イマジニア株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役会長 兼 CEO:神藏孝之、以下「当社」)は、馬場一明氏と共同で新会社 株式会社 SoWhat を設立する事となりましたのでお知らせ致します。新会社設立は、平成 27 年 10 月 7 日を予定しております。

当社は本年 5 月 25 日に、当社としては初となる本格的なスマートフォンゲームとして「LINE GAME」において「LINE リラックマころろんパズル」の提供を開始しました。これは当社が新たな成長を目指す上で、人気の高いスマートフォンゲームを重要分野と捉え、新規の市場開拓を意図した試みでした。

このたび設立する新会社は、当社が進めるスマートフォンゲームの市場開拓をより一層加速させ確かなものにするために、これまでに数多くのヒットゲームの開発に携わってきた実績を持つ馬場一明氏(NHNJapan 株式会社 < 現 LINE 株式会社 > 、分割後のNHNPlayArt 株式会社にてスマートフォンゲーム制作の元責任者、略歴は後述)を代表として迎え、誰もが楽しむことができ、アイデア溢れるヒット作を日本のみならず世界中にお届けすることを目的としています。

なお、新規ゲームの詳細等は決定次第、改めてお知らせ致しますが、早期サービス開始 を目指し社員一同、全力で取り組んでまいります。

1. 新会社の概要

(1) 名称 : 株式会社 SoWhat (英語表記: So What, Inc.)

(2) 所在地 : 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号

(3) 代表者 : 馬場一明

(4) 役員構成 : 神藏孝之 (イマジニア株式会社 代表取締役会長兼 CEO)

澄岡和憲(イマジニア株式会社 代表取締役社長兼 COO)

山本佳樹(イマジニア株式会社 執行役員)

(5) 事業内容 : 主にスマートフォン向けゲームの企画、開発、運用等

(6) 資本金 : 100,000 千円

(7) 設立年月日 : 平成 27 年 10 月 7 日

(8) 大株主及び持ち分比率 : 馬場一明 (50%)、当社 (50%)

2. 新会社代表略歴(馬場一明)

平成 16 年にゲームサーバプログラマとして NHN Japan 株式会社 (現 LINE 株式会社) に入社。ゲーム開発部門、ゲーム事業部門の責任者を経て、執行役員兼スマートフォンゲーム制作室室長に就任。平成 25 年に LINE 株式会社、NHN PlayArt 株式会社が分社化してからも、スマートフォンゲーム制作の責任者としてのクオリティの管理や最大 200 名に及ぶ開発組織のマネジメントから、現場でのディレクター業務、ゲーム内データ作成、スクリプト作成まで、ゲーム制作に関わる様々な業務を行っていた。現場主体、クオリティ重視のゲーム制作に対する姿勢や考え方が多くのメディアで反響を呼んでいる。

3. 代表馬場一明からの挨拶

ゲーム制作という仕事は、一般的に失敗だらけであり、大きなプレッシャーがかかります。失敗が多ければ多いほど、反省も多くなり、次に成功する確率が上がりますが、失敗した後に、改めてチャンレジしていくためには、とても強い気持ちが必要です。また、新しいゲームのプロジェクトは、毎回、何もない、何も見えないところからスタートします。完成するまでに、いろいろな事が起こったり、迷ったり、余計な雑音が聞こえてきたり、いろいろなところに失敗に導くような落とし穴がたくさんあります。しかし、何があっても、これからどんな時代になろうとも、ゲームのおもしろさとそれを楽しむ人間は変わらない。だから、いつでも、いつまでも自分たちの力を信じて、自分たちの考えでヒット作を生み出していこう。

そういった強い気持ちを忘れず、いつでも自分たちを見失わないように SoWhat という 社名にしました。

社名でゲームスタジオであると分からないようになっております。社名は、制作物全てのクオリティを保証するブランドとして活用しようと思っています。また、当初は、ゲーム開発に集中する予定ですが、いつかゲーム以外のアプリを作る時もくるかもしれません。会社のロゴは、カルフォルニア風のクールでかっこいいデザインとなっております。

<会社ロゴ>



みなさん、期待して待っていて下さい。

また、イマジニアはゲーム業界での歴史が古く、ゲームやコンテンツへの理解が非常に ある会社と感じています。経営陣は誠実でスピード感があり、パートナーとして信頼して います。イマジニアとの共同で取り組むことの相乗効果を非常に楽しみにしております。 今後ともよろしくお願い致します。

4. 今後の見通し

当該新会社設立による平成28年3月期の当社グループの連結業績に与える影響は、現段階では軽微でありますが、今後開示の必要性が生じた際はその内容を速やかに開示します。